

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月27日

計画の名称	中国山地の豊かな自然資源等を体験する島根・広島広域観光活性化計画（重点③）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）									重点配分対象の該当	○		
交付対象	島根県												
計画の目標	<p>島根県・広島県に広がる比婆道後帝釈国定公園や江の川などに代表される豊かな自然資源や、郷土料理や温泉が楽しめる宿泊施設、コロナ禍で人気の高まっているアウトドア施設のほか、地域に古代から伝わる神話や製鉄・鍛冶といった歴史・文化資源などの多彩な観光資源を有している。さらに、山陰山陽をつなぐ尾道松江線と近隣エリアにも繋がる中国自動車道により縦横に伸びる高速道路ネットワークを有することに加え、両県に空港があり、観光客を呼び込み広域観光周遊を促す上で大きな強みとなっている。</p> <p>このような中、中国圏広域地方計画の広域連携プロジェクト「3.多様な連携によるインバウンド・広域観光の推進」を推進するため、中国地方の各県や観光連盟、経済団体などの民間企業で構成される「中国地域観光推進協議会」等において、新たな観光コンテンツの開発やプロモーション活動や情報発信、観光客の受入環境整備等の取組が進められており、島根県・広島県では、これらの取組に合わせて必要な基盤整備を実施することで、当該エリアのさらなる魅力向上や誘客拡大を図り、観光振興による地域の活性化を推進する。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	954	A	954	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1		R9
1	<p>【広島県・島根県 共通目標】 拠点施設を有する市町への総観光客数1194万人（R1）から1236万人（R9）に増加（42万人（103%）の増加）</p> <p>【広島県・島根県 共通目標】 総観光客数 (総観光客数の増加割合) = (R9の年間総観光客数 - R1の年間総観光客数) / (R1の年間総観光客数)</p>	1194万人	万人	1236万人
2	<p>【島根県 単独目標】 島根県の拠点施設を有する市町への観光入込客数を294万人（R1）から311万人（R9）に増加（17万人（約6%）の増加）</p> <p>【島根県 単独目標】 観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (R9の年間観光入込客数 - R1の年間観光入込客数) / (R1の年間観光入込客数)</p>	294万人	万人	311万人
3	<p>【島根県 単独目標】 観光拠点施設と高速道路ICを結ぶ観光ルートにおける1日あたりの総アクセス時間7.3時間・台/日（R9）短縮する。</p> <p>【島根県 単独目標】 観光拠点施設と高速道路ICを結ぶ観光ルートにおけるアクセス時間短縮効果を算出 (アクセス時間短縮効果) = (Σ整備前のアクセス時間 - Σ整備後のアクセス時間) × 日交通量 (H27交通センサス)</p>	0時間・台/日	時間・台/日	7時間・台/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
○全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、0%となる。○観光入込客数の当初現況値は新型コロナウイルス流行前の値とする。○その他事項については（参考様式2）整備計画関連事項に記載。														

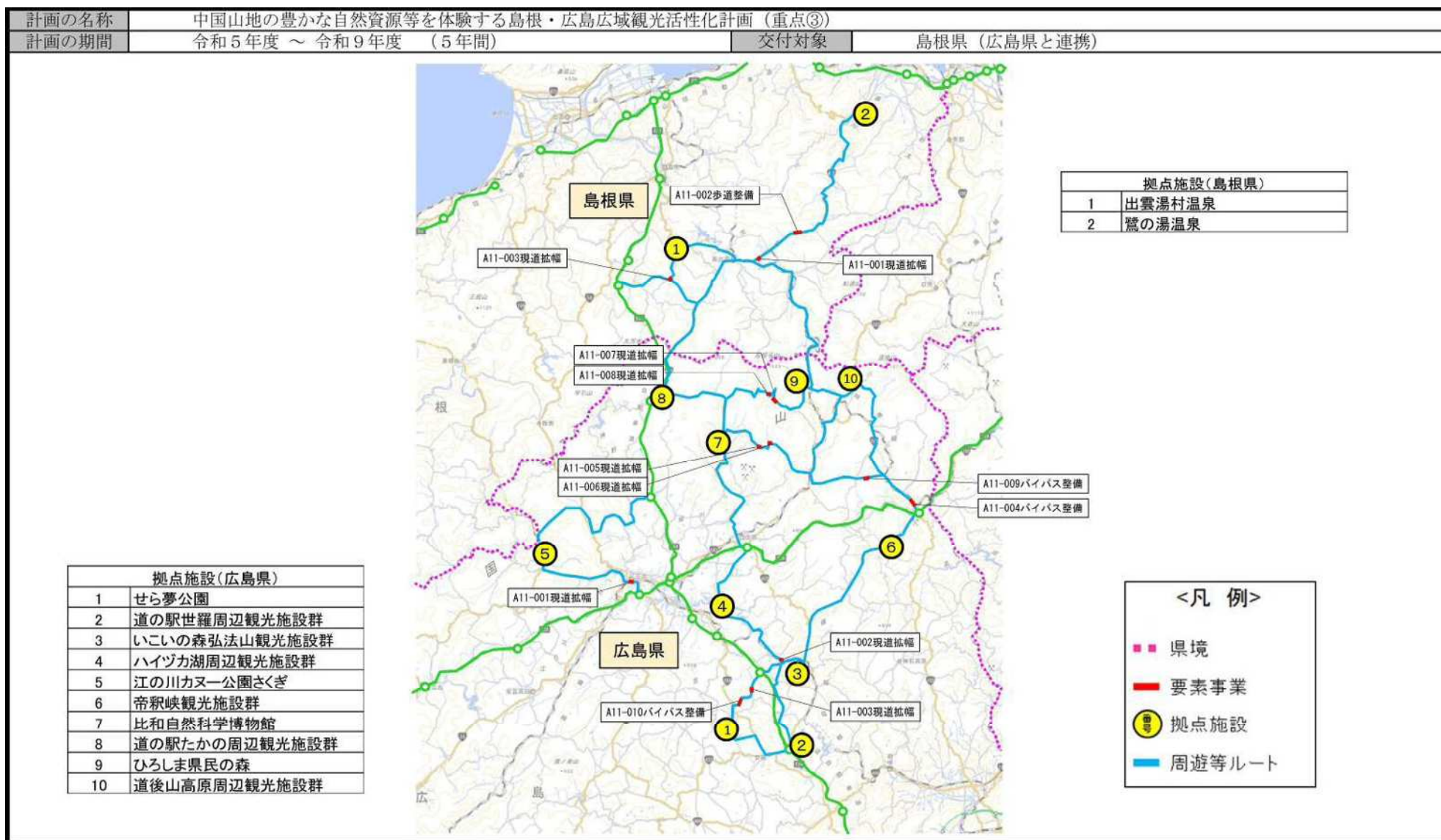
A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	島根県	直接	島根県	国道	改築	(国) 4 3 2 号 郡 2 工 区	現道拡幅 L=1.000km	奥出雲町	■	■	■	■	■	145	—	
	A11-002	道路	一般	島根県	直接	島根県	国道	交通安 全	(国) 4 3 2 号 久比須 2 工区	歩道整備 L=1.040km	奥出雲町	■	■	■	■	■	159	—	
	A11-003	道路	一般	島根県	直接	島根県	都道府 県道	交通安 全	(一) 吉田奥出雲線 曾 木工区	現道拡幅 L=0.200km	雲南市	■	■	■	■	■	650	—	
											小計						954		
											合計						954		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	67				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	67				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	37				
翌年度繰越額 (f)	30				
うち未契約繰越額 (g)	5				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	7.46				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式) 参考図面 (社会資本総合整備計画 広域連携事業)



事前評価チェックシート

計画の名称： 中国山地の豊かな自然資源等を体験する島根・広島広域観光活性化計画（重点③）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I. 目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○